

JAはだの SDGsへの取り組み

JAはだのは「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」を基本理念とし、地域の特性を活かした農業振興と都市農業が果たし得る地域社会への多面的な機能の発揮と健康で福祉が充実した豊かで活力あるコミュニティの形成への積極的貢献をめざしています。

SDGsがめざす17のゴールと共通する部分が多く、めざす目標は同じであると考えます

JAはだのは、組合員や地域の皆さまと共に、協同活動を通じSDGsの達成に向けた取り組みを進めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



わが国の「SDGs実施指針」では「新しい公共」として協同組合を通じた貢献が位置付けられ、JAはだのでは、「JAグループ神奈川2020-2030SDGs取組宣言」および「取組方策」を受け、SDGsの理解促進と事業・活動の実践を通じたSDGs達成に資する取り組みを展開しています。

■食農教育の充実

次世代を担う子供たちへ、学校農園や農業体験等を通じて食農教育の充実をはかっています。



■環境対策活動への取り組み

「はだのじばさんず」レジ通過者数 1 人 1 円を環境対策活動費とし、環境負荷軽減の活動に充当しています。



■食糧支援への取り組み

秦野市や秦野市社会福祉協議会と連携した食糧支援に取り組んでいます。



■ J Aはだの女性部を通じた活動

J Aはだの女性部は、フードバンクかながわへの物資贈呈やエコキャップ回収運動等、SDGsに紐づく活動を展開しています。



【フードドライブ】



【エコキャップ回収運動】



※ J Aはだのでは、上記以外にも廃ビ・廃ポリや残農薬の回収、環境配慮型園芸資材の普及活動等SDGs達成に向けた取り組みをすすめています。